

平成 29 年 7 月 27 日  
日本原燃株式会社

## 原子燃料サイクル事業の現在の状況について

### 1. ウラン濃縮事業

#### (1) 運転状況

RE-2A 初期導入(75tSWU/年)生産運転中。

#### (2) ウラン濃縮工場 補助建屋(管理区域外)における火災の発生について

7 月 7 日、13 時 37 分、ウラン濃縮工場の補助建屋(管理区域外)において、当社社員がディーゼル発電機 A 号機の法令点検における試運転を行っていたところ、同発電機制御盤から発火を確認した。

その後、公設消防が現場を確認した結果、14 時 02 分に火災と判断され、同時刻に鎮火が確認された。

本事象による周辺環境への影響はなく、負傷者はいない。原因については、現在調査中。

なお、ディーゼル発電機B号機については、試運転を行い正常に動作することを確認している。

### 2. 低レベル放射性廃棄物埋設事業

#### (1) 低レベル放射性廃棄物埋設センターへの廃棄体受入れ状況

受入れ日	搬出側施設名	数量
平成 29 年 5 月 21 日～ 5 月 23 日	関西電力(株) 高浜発電所	1,520 本(2号埋設)
合 計	1,520 本	1号埋設対象廃棄体 0 本 2号埋設対象廃棄体 1,520 本

(前回の合同会議 5/22 以降の受入れ状況を記載)

#### (2) 低レベル放射性廃棄物受入れ・埋設実績

	受入れ本数	埋設本数
平成 29 年 4 月から 平成 29 年 6 月末までの実績	1号埋設設備 0 本 2号埋設設備 3,016 本	0 本 3,000 本
平成 29 年 4 月から平成 29 年 6 月末までの合計	3,016 本	3,000 本

#### (3) 平成 29 年度 第 3 回、第 4 回及び第 5 回低レベル放射性廃棄物の受入れの延期

6 月に予定されていた以下の低レベル放射性廃棄物の受け入れについては、2号埋設クレーンの走行用レールの継目部にずれ等が確認されたことから、その設備の原因究明、補修等のため延期することとなった。

- ・第 3 回中部電力(株)浜岡原子力発電所分 640 本(輸送容器 80 個)
- ・第 4 回中部電力(株)浜岡原子力発電所分 1,248 本(輸送容器 156 個)
- ・第 5 回九州電力(株)玄海原子力発電所分 480 本(輸送容器 60 個)  
及び北陸電力(株)志賀原子力発電所分 480 本(輸送容器 60 個)

### 3. 高レベル放射性廃棄物管理事業

#### (1) 返還ガラス固化体受入れ・管理実績

	受入れ本数	管理本数
平成 29 年 4 月から平成 29 年 6 月末までの合計	0 本	0 本

#### (2) 廃棄物管理施設 ガラス固化体貯蔵建屋 下部プレナム等に係る調査等の実施計画に基づく報告について(第 1 貯蔵区域にかかる調査結果および評価と最終報告)

原子力規制委員会からの指示文書「日本原燃株式会社廃棄物管理施設ガラス固化体貯蔵建屋の下部プレナム等における変色部や錆の発生に係る調査について(指示)」(2015年 9月 2日付)に基づき、第 1 貯蔵区域の調査結果報告(経過報告)および下部プレナム等に係る最終報告を 6 月 30 日、同委員会に提出した。

第 1 貯蔵区域の調査結果と今後の下部プレナム中長期対応に関する概要は、以下のとおり。

第 1 貯蔵区域の下部プレナム内の一部設備の変色部の原因は、他の第 2、3、4 貯蔵区域と同様に、大気浮遊塵に同伴された外部由来の酸化鉄が付着したものであると考えられ、ガラス固化体貯蔵設備の安全機能に影響を及ぼすおそれはなく、健全性は確保されていると評価した。

今後は、下部プレナムの中長期健全性を確認するため、各貯蔵区域の現場調査完了から 5 年以内を目安に観察装置により各貯蔵区域の観察を行う。観察の結果、保修等の必要が生じた場合には、当該貯蔵区域のガラス固化体を移動した後に下部プレナム部に入域し、適切な処置を施すこととしている。

### 4. 再処理事業

#### (1) 工事の進捗状況(平成 29 年 6 月末現在)

再処理施設本体工事進捗率 約 99%

#### (2) アクティブ試験の進捗率(平成 29 年 6 月末現在)

総合進捗率 約 96%

#### (3) 使用済燃料受入れ量、再処理量

		受入れ量		再処理量	
平成 29 年 4 月から 平成 29 年 6 月末までの実績	PWR	0 体	0 トン U	0 体	0 トン U
	BWR	0 体	0 トン U	0 体	0 トン U
平成 29 年 4 月から平成 29 年 6 月末までの合計		0 体	0 トン U	0 体	0 トン U

### 5. MOX 燃料加工事業

#### (1) 工事の進捗状況(平成 29 年 6 月末現在)

工事進捗率 約 11.8%

以上

「詳細については、当社ホームページから確認することができます。(http://www.jnfl.co.jp/)」